

福祉作業所（仮称）新築移転に伴う実施設計の完了について

障害福祉課

1 建物概要

構造 鉄骨造

規模 2階建て

延床面積 1,483.54 m²（1階 749.47 m² 2階 734.07 m²）

建築面積 827.47 m²

フロア構成 1階 就労継続支援B型、地域活動支援センター、デイルーム・浴室
（生活介護）他
2階 機能訓練室、会議室（コミュニティスペース）他

2 施設の特徴

【就労継続支援B型・地域活動支援センター】

生産活動を充実させるため、作業道具や材料の収納スペースとして作業室内の棚の他倉庫を設置

【デイルーム・浴室（生活介護）】

①床暖房を設置

②一般浴と機械浴それぞれに対応する浴槽を設置

【機能訓練室】

就労継続支援B型等の利用者が体を動かす場としての機能

【会議室】

職員の会議・研修及び日赤跡地生涯活躍のまちのコミュニティスペースとして使用

【全体】

①1階ホールに就労継続支援B型等の利用者が制作した作品の展示コーナーを設置

②会議室を就労継続支援B型等の営業時間外においても使用できるよう、建物内の動線に配慮

③非常用発電設備を夜間急病診療所（仮称）と共有し、災害時の利用者支援を確保

④太陽光発電設置による新エネルギーの導入

※施設の設計に当たっては、現在の指定管理者である社会福祉協議会と協議を重ね、意見を反映した。

3 建築工事費（税込。見込）

6.7億円

4 今後のスケジュール（予定）

R3.10.19 教育福祉常任委員会において報告

R3.11～R4.3 外構工事（境界フェンス等）

R4.4～ 建築工事入札事務等

R4.9 建築工事 請負契約締結の議決

R4.10～R5.10 建築工事

R5.7～R6.1 外構工事（駐車場、外灯等）

R6.1頃 竣工

R6.4 供用開始

福祉作業所（仮称）外観イメージ



パース3 南西から見る

平面計画 1 (1階平面)



平面計画 2 (2階平面)

